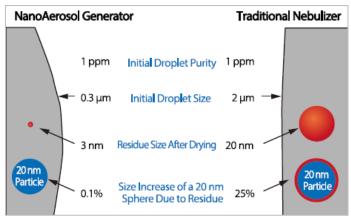


500nm付近の液滴径ピークを発生させる



- ピーク径550nm未満の液滴を少量のサンプルで発生可能
- 液滴中の非揮発性残渣の影響を最小限にすることが可能
- 荷電中和器、放電用コロナ、放射線源が不要



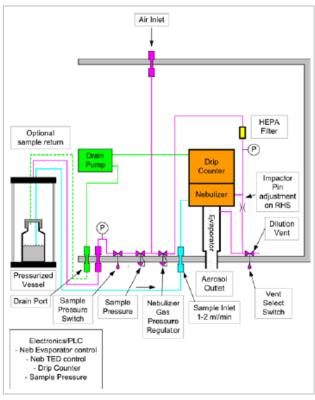
従来品とナノエアロゾロジェネレータの発生液滴径の違い、及び、 非揮発性残渣の及ぼす影響の違いを示した図 ナノエアロゾルジェネレーターMODEL3250は、ピーク径、550nm未満の液滴を発生させることができる、新しいネブライザーです。 噴霧された液滴のサイズを最小化するように液滴衝突板を設けることで非揮発性(残渣)のコーティングを減らすことを実現しました。そのため、発生したエアロゾル粒子中の非揮発性残渣を最小限にすることができます。

NanoAerosol Generatorのアプリケーション

- エアロゾル基礎研究
- フィルターメディア試験
- CPCの校正
- 毒性試験

仕様

ピーク液滴径	550nm未満 最大1.0μm未満
ネブライザー流量	0.5~3.0mL/min
圧縮空気流量/圧力	3stdL/min 清浄乾燥空気または窒素 345~414kPa
周囲温度範囲	温度15~35℃
液晶	3.5インチ TFTカラータッチパネル
電源	100-230VAC/50-60Hz; 90 W maximum
外形寸法(W,H,D)、質量	発生器:190×215×210mm、6.0kg 加圧容器:φ145×265mm、1.3kg 但し、突起物は含まない



ナノエアロゾロジェネレーターの内部構造とフロー図

Bibliography

Oberreit D."A Nanoparticle Nebulizer for Generation Aerosolized Colloid of Particles with Influence by Non-volatile Residue." Poster Presented at 2014AAAR Conference, Orlando, FL.

Patent Info:Patent number 8,272,253 and 8,573,034 have been issued to CTA and licensed by FMT.

Patent number 7,852,465 has been issued to FMT.



日本カノマックス株式会社

【大阪本社】

事業開発室 粒子・分析事業ユニット

【東京支社】

〒565-0805 大阪府吹田市清水2-1 TEL(06)6877-0177 FAX(06)6879-2080

〒105-0013 東京都港区浜松町2-6-2 TEL(03)5733-6544 FAX(03)5733-6545

http://www.kanomax.co.jp/ E-mail:particle@kanomax.co.jp

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります。

●お問い合わせ、お求めは